

令和2年 萩市議会 9月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	18	宮内欣二	9月7日午前
2	5	村谷幸治	
3	12	関伸久	午後
4	6	五十嵐仁美	
5	1	浅井朗太	
6	2	小林富	9月8日午前
7	8	佐々木公恵	
8	3	瀧口治昭	午後
9	14	長岡肇太郎	
10	13	西中忍	
11	9	松浦俊生	9月9日午前
12	4	松浦誠	
13	10	美原喜大	午後
14	17	平田啓一	
15	16	西島孝一	

質問順位	1	質問者	宮内欣二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. (仮称)阿武風力発電所事業の影響について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 住民への健康や安全に対する影響をどうみているか。 2. 自然環境、動植物への影響をどうみているか。 3. 景観への影響はどうか。 4. まちづくりへの影響はどうか。 5. 市有地との関係はあるか。 6. 事業に対する市の態度はいつ決めるか。 		
2. 新型コロナ対策について	<ol style="list-style-type: none"> 1. PCR検査体制の強化をどうはかるか。 2. 経済対策と感染防止対策は両立できるか。 3. 市民活動への影響をどう回避していくか。 		
3. 中核病院の検討について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症対策も含めた病床数が検討されるか。 2. 1次救急体制の縮小などに対応できる体制になるか。 3. 周産期から乳幼児の小児医療の充実は期待できるか。 4. 市民目線での説明が必要ではないか。 5. 公立病院と独立行政法人の検討は十分か。 6. 「統合後できるだけ早く1つにする」という市長の発言は適切か。 		

質問順位	2	質問者	村谷幸治 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 市管理の道路ほか道路附属物の管理及び健全度把握について	1. 市で管理する道路と道路に附属する施設（カーブミラー、外灯、カードレールなど）の管理と老朽化に伴う点検調査について		
2. 「キッズ・ゾーン」の設定について	1. 各保育所への調査方法や選定理由について 2. 路面表示以外の対策について		
3. 鳥獣被害対策における市の対応について	1. 年々、被害の増え続けるサルやコウモリに対する市の対応について		

質問順位	3	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 「まあーるバス」のルート変更をどのような観点で行うのか	<p>1. 来年度にむけて「まあーるバス」のルート変更がようやく検討されようとしています。高齢化により旧郡部における公共交通網の維持・充実喫緊の課題になっていますが、旧萩市内においても同様です。むしろ高齢者数は旧萩市内の方が多いため潜在的な需要は高いと言えます。</p> <p>現在、萩市では70歳以上を条件として萩市発着の路線バスの価格を100円としています。旧萩市内における「まあーるバス」は既に100円で運行されており、料金における改善余地は乏しいものと思われます。</p> <p>一方で、市民からの交通網の充実を求める声は、日々多くなっています。例えば、以前にも質問した土原地区の弘法寺には、かつては「まあーるバス」が周遊していたものの、ルート見直しにより、今では公共交通網の空白地帯となっています。</p> <p>また県道今魚店金谷線が国道191号線に接続した結果、交通量の変化が確実に見られることから、これに対応したルート新設も必要です。これに加えて、現在、東光寺を周遊するルートを延伸させ、今後、高齢化が進む長山団地への運行を期待する声もあがっています。</p> <p>現在は、原則30分に1本の運行となっていますが、これに拘る必要はありません。市民が望んでいるのは、交通網の充実です。今後、どのような観点でルート見直しを行っていくのか、お伺いします。</p>		
2. 病院統合における問題点について問う	<p>1. 中核病院の形成にむけて検討委員会が開催されています。</p> <p>先の7月7日に行われた検討委員会では、今の診療体制を維持していくことに疑義が呈され、方向性が軌道修正されました。まず最初にお訊ねします。これは現在の診療科目を今後維持することが難しくなるとの理解でいいのでしょうか。次に2つの病院の建物について、早期の一つにすると委員長である市長から示されました。当初、市は都志見病院の建物を買取り、当面は2つの病院を併存させて</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>いく考えを示していました。先の検討委員会では、この方針に大きな軌道修正があったものと理解しています。当初の予定通りに都志見病院の建物を買い取るとした場合は、存続する病棟は都志見病院ということになります。一方で市民病院を存続病棟とする場合は、都志見病院の建物を買い取る必要性は生じません。どちらの病院を念頭に早期の一つに集約されるお考えなのかお訊ねします。</p> <p>いずれにしても市長でもある委員長から早期に方向性が示されたということは、この検討委員会がある意味、形骸化していると疑わざるを得ません。もっと委員の意見に委ねるべきです。</p> <p>次に両病院における従事者の雇用問題です。これまで市長は病院統合に際し、リストラはしないと公言されています。しかし、先の検討委員会では市民病院の医療従事者は独立行政法人に移行できると明言する一方で、都志見病院の医療従事者は独立行政法人の法人規定に準じて採用する、と説明がありました。これは何を意味するのでしょうか。都志見病院だけ選抜採用するとのことでしょうか。</p> <p>次に市民病院の医療従事者の今後の給与体系について、お訊ねします。独立行政法人への移行により、市民病院の従事者から、これまで通りの昇給が期待できなくなるのではないかと、との声を多く聞きます。</p> <p>身分保障のない非公務員になることから、現実的な対応はやむなし、と考えますが、この点について、現在の市民病院の従事者に説明を尽くし、理解を得る必要があります。今後の給与体系について、説明をされ、また納得されているかどうか、お伺いします。</p> <p>最後に、この検討委員会と併行して教育民生委員会でも自治会連合会やPTA連合会との意見交換会を実施しています。市民の声を聞いて痛感することは、この病院統合について、市民が誤解されている点が多いということです。今後、検討委員会と併行して、市民を交えた意見交換会を市主導で行っていく必要があると考えます。その予定があるのか、また予定があるのであれば、どのタイミングで実施するのかお訊ねします。</p>

質問順位	4	質問者	五十嵐 仁 美 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩阿武葬祭協同組合の運営について	<p>1. 3月議会で、市が知らない事実をふまえ、管理・運営が円滑に行われるように適切に指導していくということだったが、どのように事実確認をし、どのような指導を行ったのか。</p> <p>2. 協同組合の就業規則や賃金規定が今年の3月1日から実施するとして変更されているが、労働基準監督署長へ届け出ているか確認したか。</p> <p>3. 組合の収支報告の確認と指導は適切に行われているか。</p> <p>4. 萩やすらぎ苑、田万川、須佐火葬場のコロナ対策は、きちんと行われているか。</p> <p>5. 組合内部の係争案件には、関わらないという立場だが、違法性がある場合は、指導が必要ではないか。</p>		
2. 避難所におけるコロナ対策について	<p>1. 各避難所の収容人数が、コロナ対策のため、どのように変更されたか。また収容オーバーの場合はどうなるのか。</p> <p>2. 避難者を受け入れる際、感染の疑いのある人と一般の人のスペースを分けて受け付けできるか。また、受け付けでのチェック体制はできているのか。</p> <p>3. 避難所の居住空間やトイレなどの居室以外の空間は、3密を考慮して必要面積を設定しているか。</p> <p>4. 避難者の保健・健康・衛生・医療環境への助言と支援をする専門的有資格者による指導體制はできているか。</p> <p>5. 指定避難所以外の避難者への対応は、どのように行われるのか。</p>		
3. 市営住宅の管理・運営について	<p>1. 市営住宅の高齢化率はどのくらいになるか。</p> <p>2. 高齢化のため、市営住宅の管理・運営に問題が出ていないか。</p> <p>3. 若い世代の入居をすすめる対策を行っているか。</p> <p>4. 高齢化のため、市営住宅の管理・運営が一部の人だけの負担になっている現状に対して、市ができることはないのか。</p>		

質問順位	5	質問者	浅井朗太 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. ひとづくり推進計画にある教育環境等について	<p>1. G I G Aスクール構想による大容量高速通信W i - F i 環境整備、一人一台タブレット端末の準備が進んでいますが、それらをいかした学習の目的と内容についてお尋ねします。</p> <p>先般の休校措置の際のような、必要となる可能性のある通常授業の代替としてのオンライン授業の場合と、登校可能時の本来のG I G Aスクール構想の目的との、2つの条件下での目的と学習内容及び現時点での準備の進捗についてお尋ねします。</p> <p>2. 地域環境をいかした教育としてのパーマカルチャー教育の導入検討についてお尋ねします。先進自治体では、キャリア教育プログラムとして文部科学大臣賞を受賞されました。当市でも取り組むべく調査研究されないかお尋ねします。</p> <p>3. 各世代教育におけるスポーツの場づくりについてお尋ねします。</p> <p>ひとづくり推進計画には、アンケート結果として、身近に運動やスポーツが行える環境が整備されることが求められているとあります。中でもウォーキング・ランニングと陸上競技場と合わせた陸上競技施設の整備の充実を求める声がアンケート結果として示されています。この結果を踏まえての取り組みについてお尋ねします。</p>		
2. 阿武風力発電事業について	<p>1. 人口減少化において電力需要の低下が今後想定される中での風力発電の民間新規事業の計画です。近隣住民の健康および地域環境に与える影響などについて、世界的に様々な事例があります。それらを踏まえて自治体としてどのように捉えているか、総論的にお尋ねします。</p> <p>2. 計画段階配慮書によると名古屋港および荻港からの部品輸送の可能性が示されているが、そのための港湾整備が行われるのか否かをお尋ねします。</p>		

質問順位	6	質問者	小林 富 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. ICT活用を中心とした業務効率化および費用対効果等をどのように見込んでいるか	<p>1. 今年度の当初予算においてICT活用による業務改善等推進事業（15,989千円）が上程されました。</p> <p>主には、会議および議事録作成、定型業務の自動化、ペーパーレス会議等に向けたシステムの導入、そして、議会も含めたタブレット購入等についてです。</p> <p>本事業により業務の効率化や人件費等の経費削減、そして、人的資源の選択と集中による市民サービス向上につながる必要があると考えています。</p> <p>本事業は次年度以降も委託料等が発生することから、費用対効果については積極的に検証する取り組みが必要だと思っておりますので質問します。</p> <p>(1) 会議（議事）録の作成、定型業務を自動化、ペーパーレス会議等に向けたシステムの導入を推進することでどれだけの経費削減、費用対効果を見込んでいますか。</p> <p>(2) 直近では人件費が増加する中、本事業による業務効率化によって人員および人件費削減をどの程度見込んでいますか。</p> <p>(3) 本事業によって市民サービス向上にどのように反映されますか。また、ICT活用に限らず、業務効率化や見直しなどどのように検討していますか。</p>		
2. 山陰道および小郡萩道路の開設後の街づくりをどのように考えるか	<p>1. 現在、山陰道（大井～萩間）道路計画（案）と都市計画手続きについて説明会が開催されました。また、小郡萩道路のインターチェンジ周辺では人口定住策としての市有地跡地活用等の議論が進んでいます。</p> <p>これまでネットワーク（代替性）の確保、安全性等の向上および円滑化、産業活性化、観光振興の促進、救急医療機関への速達性等を目的として早期実現を目指してきました。</p> <p>今後は更に開設後の街づくりを含めて周辺地域を交えて検討すべきだと考えており質問します。</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>(1) 山陰道（大井～萩間）、小郡萩道路で設置予定であるインター周辺は新たな萩の玄関口や交通の要所になることが期待されます。</p> <p>観光や定住施策等においても、地域の歴史や特色を活かすことで相乗効果を生み出すことが出来ると考えていますが、そのような議論・検討をどのように進めていきますか。</p> <p>(2) 山陰道開設による交通利便性および萩ウエルネスパークを中心とした施設活用についてお聞きします。</p> <p>現在、阿武川を渡る橋梁について二重橋は経済性と効果の検討から否定的とのことですが、萩市にとって最後までいっても過言ではない大型開発による交通網整備です。</p> <p>現在はコロナ禍で議論は止まっていますが、県有施設の見直しが検討されており、萩ウエルネスパークもその対象でした。</p> <p>今後、計画説明だけでなく周辺施設や交通利便性等も含めた意見の吸い上げや検討をすべきだと考えていますが、どのように考えていますか。</p>

質問順位	7	質問者	佐々木 公 恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 市民から選ばれる 中核病院形成に向けて	1. 検討委員会の進捗状況について 2. 検討委員会における課題と対応策について		
2. 新型コロナウイルス 感染症拡大防止 について	1. 「萩モデル」PCR検査が受けられる発熱外来・検査センターについて 2. 感染者が増加した場合の医療体制について 3. 感染者、医療・介護従事者に向けた差別・偏見への対策は 4. COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）登録について		
3. 学校における新しい 生活スタイルについて	1. 新型コロナウイルス感染症予防対策と熱中症予防について（マスク・手洗い・換気・三密について） 2. 今後の学校行事や活動について 3. 不安を抱える子どもや教員の精神的サポートについて		

質問順位	8	質問者	瀧口治昭議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 少子化対策と定住人口増加対策について	<p>1. 現在の萩市が抱えている問題の中で少子化への対策と定住人口増加への対策がその中でも、特に重要であり、喫緊の課題であると考えます。市長も「萩まちづくりセッション」の冒頭において人口問題の現状と対策について説明を毎回されていますが、もう少し具体的な対策と方法について今回の一般質問でお聞きします。</p> <p>以前、市長は萩市の存続の為に必要なことは、あらゆることをなりふり構わずやっていくと発言されたと記憶をしていますが、正に萩市の現状を見ると今がその時であると考えますが具体的な計画なり、構想をお聞きします。</p>		
2. 重要伝統的建造物群保存地区の今後について	<p>1. 平成30年の12月定例会の一般質問でもお聞きしていますが、佐々並重要伝統的建造物群保存地区での対応と、不在所有者の増加による今後の伝建地区の維持管理の方針についてお聞きします。</p>		
3. GIGAスクール構想への準備状況について	<p>1. GIGAスクール構想への施設整備及び機器の配備は今年度中に出来る予定の様ですが、学校現場での運用への準備や運用計画は現在検討がされているのか、現状と予定をお聞きします。</p>		

質問順位	9	質問者	長岡肇太郎 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 防災行政について	1. 避難指定施設の環境整備について 高齢者に利用しやすいトイレが必要。		
2. 商工行政について	1. 相島定期航路に関する進捗状況について 相島漁港内の岸壁・可動橋・防波堤等。		

質問順位	10	質問者	西 中 忍 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 市道等の維持・管理はどうなるのか	<p>1. 市内には約千キロメートルの市道がありますが、人口の減少や高齢化が著しく進んでいるという現状でも、行政が行うべき市道周辺の草刈等の維持・管理作業を多くの地元住民が担っている状況が続いています。</p> <p>しかし、市民のボランティア活動に頼った現在の状況は、将来にわたって継続されるとは考えにくいことから、何とか体制が維持できている間に、今後継続できる管理体制などを考える必要があると思います。</p> <p>そこで、市道等の草刈を含めた維持管理の現状についてどのような認識を持ち、継続的に維持・管理するためどうすれば良いと考えているかお尋ねします。</p>		
2. 山陰道（大井～萩間）整備に伴う課題などへの対応は	<p>1. 山陰道（大井～萩間）整備について、7月30日に住民説明会が開催され、第2回目アンケートで示されたものより精密なルート案が示されました。</p> <p>このルート案によると、山陰道の整備に伴い沖原や中津江地区では、立ち退きの対象となるのではないかと思われる住宅などが20件ほどあるようですが、住民側からすれば住み慣れた場所を離れることには抵抗があることから、出来るだけ立ち退きによる影響が出ないルートを選定できないのかと考えています。</p> <p>しかし、説明会ではルート選定にあたっては、公共施設等は考慮するが個人の住宅は考慮しないとの説明がありました。</p> <p>また、道路や橋梁が出来ることによる自然環境の変化について心配する声が聞こえてきますが、この件に関する説明はありませんでした。</p> <p>さらに、予定されている中間インターについても、山陰道が国道191号の代替道路だという理由から、県道萩篠生線の代替機能は考えていないとの説明もありました。</p> <p>私は、国・県に対し市民の立場に立って市民の声を伝えると共に、地域が抱える課題を改善させるための提案などを行うことは、基礎自治体として重要な役割ではないかと</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>考えていることから、市として積極的に関わりを持つ必要があると考えています。</p> <p>そこで、市民が指摘している課題や山陰道を活用した地域の課題解決などについて、市としてどのように対応しているか考えているかお尋ねします。</p>
<p>3. 引きこもっている方やその家族などへの支援はなぜ進まないのか</p>	<p>1. この課題については、これまで何度か一般質問で議論していますが、なかなか前に進まないと感じていました。</p> <p>しかし、現在では、引きこもっている方を対象にした居場所を提供する事業が実施されているとともに、電話やメールによる引きこもりに関する専用の相談窓口が開設されることにもなっています。</p> <p>この事は、大きな前進だと思うと共に、引きこもっている方やその家族への支援に繋がればと期待していますが、残念ながら進捗のスピードが遅いということに変わりはありません。</p> <p>そこで、引きこもっている方やその家族への支援やその体制づくりが進まない要因や課題についてどのように考え、その課題など解決するためにはどうすればよいと考えているかお尋ねします。</p>

質問順位	11	質問者	松浦俊生議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 空家等の状況について	1. 山口県及び全国の平成30年の空家数並びに空家率について 2. 萩市の平成30年の空家数及び空家率について 3. 萩市の平成20年、25年の空家数・空家率について		
2. 戦後75年と戦争の風化について	1. 全国の軍人恩給及び公務扶助料の受給者数並びに、それぞれの平均年齢について 2. 萩市戦没者追悼式への近年の遺族参列者数について 3. 萩市の高齢化等が進む遺族会への対応策について		

質問順位	12	質問者	松浦 誠 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 高齢者・障がい者の方の為の支援について	1. 代読・代筆の支援について 2. 情報通信技術を活用した見守りについて 3. 工事の設計・施工時での確認について		

質問順位	13	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 職員採用について	<p>1. 任期付職員の採用とは。</p> <p>2. 採用に至るまでの経緯の説明を。</p> <p>3. 何故、萩市に必要なのか。</p> <p>4. 高度の専門的知識経験、優れた識見を有するとは、何を もって判断したのか。</p> <p>5. 職員の採用に当たっては、公平・公正・平等が大原則で ある。そのルール（特に公平）の適用は出来ているのか。 （公募はしたのか）</p> <p>6. 今の特別職同様、現職員の中で養成できないのか。職員 不信とならないか。</p>		
2. 介護サービスにつ いて	<p>1. コロナ渦における介護サービスの萩市の現状について状 況を聞く。</p> <p>2. サービス低下への対応は、どう考えているか。</p> <p>3. 職員の対応も危険が伴うもので、元々介護の現場の処遇 は低く、職員の高齢化及び人手不足は慢性的であると言わ れる。萩市においての状況は如何に。</p> <p>4. 職員不足への対応を国及び萩市は、如何に考えている か。</p>		
3. コロナ対応につい て	<p>1. 萩市での感染は未だ出ていないが、状況からして時間的 問題と思料される。萩市で感染者が出た場合における、萩 市独自の対応策は考えているか。</p>		

質問順位	14	質問者	平田啓一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 下水道整備における排水路について	1. 椿地区農業集落排水事業の見直しによる合併浄化槽設置地区の排水路対策について 2. 萩市公共下水道整備地区の見直しによる浄化槽処理促進地域の排水路について		
2. 農業振興について	1. 新型コロナの影響による農産物価格下落の現状と対策について 2. 農業後継者対策の現状と農家承継について		
3. 山陰自動車道建設について	1. 道路構造に伴う豪雨水害対策について		

質問順位	15	質問者	西島孝一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 中核病院形成について	1. 検討委員会のあり方について、再度問う。		
2. 県道萩川上線及び山陰道整備に係る阿武川の2段橋について	1. 川上・椿東（中津江地区）の利便性向上に向け、是非再考を。 2. 萩川上線（長期的な懸案事項）の早期完成を。		